

産業技術の次世代の担い手を育成するために

校長 高城友治

本校は、福島県工業教育の中核をなす高等学校であり、恵まれた教育環境のもと、創立以来多くの有為な工業技術者を輩出してきました。

本校においては、この伝統を継承し、「ものづくり」を通じた人間形成に取り組んでいます。

「ものづくり」という言葉は、「ものづくり基盤技術振興基本法」の公布以来広く使われようになりました。近年では単なる物品の製造という意味合いを超え、より高度で精神性の高い生産技術活動であるとの認識が生まれつつあります。

本校におきましても、このような時代の要請に応えるべく、専門的な技術・技能の基礎習得はもとより、幅広い教養を備え、創造性豊かな、そして何事にも果敢に挑戦していく工業人を育成して行きたいと思っております。

福島県立郡山北工業高等学校 『 調和・創造・特色 』

＝ 教育目標 ＝

- 1 調和のとれた人間の育成に努める。
- 2 創造力のある豊かな人間の育成に努める。
- 3 特色のある人間の育成に努める。

【H26】

～総合学校評価計画について～

◎意義

本校における課題を明らかにし、その改善のため重点的に取り組む内容を示し、実践行動します。

◎校内情報の発信

公式ホームページ等を通じて、定期的に本校の状況をお知らせします。

◎評価

保護者、学校評議員、職員等関係者のアンケート等をもとに、年度末に総合的な評価をします。
この評価は下記ホームページに記載します。

<http://www.koriyamakita-th.fks.ed.jp>

今年度の課題①

学 力 向 上

- ◎学習指導体制の確立
- ◎ものづくり教育の充実

今年度の課題②

進 路 実 現

- ◎進路実現100%
- ◎キャリア教育の充実

今年度の課題③

人間性・社会性の育成

- ◎豊かな心の育成
- ◎基本的生活習慣の確立

今年度の課題④

学校と地域との連携

- ◎地域との連携推進
- ◎学校の活性化と情報発信

1 基礎学力の定着

- 少人数授業、ティーム・ティーチング(T.T)授業等を通じて、個に応じた授業の展開に努め、基礎学力の定着を図ります。
- 進路実現を図るために、専門的な技術・技能の基礎を身につけさせます。

2 研究授業等の充実

- 研究授業等を通して、指導方法の向上に積極的に取り組みます。
- 公開授業等を実践し、より良い授業の実践をめざします。

3 ものづくり教育の充実

- ものづくりを通して『夢、挑戦、感動』を体験し、自ら積極的に技術・技能の習得をめざす生徒を育成します。
- 工業人としてのスペシャリストを育成すべく、資格取得を奨励します。
- 本校独自の安全指導マニュアルを活用し、事故の絶無に努めます。

4 授業時間の確保

- チャイムtoチャイムの授業及び授業時数の確保に努めます。

1 企業訪問・事後指導の充実

- 多様化している生徒の進路希望に対応すべく、積極的な企業訪問・企業開拓を行います。また、卒業生の事後指導にも努め、職場への定着を図ります。

2 進路指導の実践

- 1年生から、計画的に進路希望調査等を実施するとともに、面接指導を通して早期の進路決定を促します。
- 「進路の手引き」を作成し、生徒自ら進路実現に向け、計画的に学習を進めるよう指導します。
- 希望者に対する課外授業を実施し、個別指導等を通じて学力向上を図り、上級学校への進学を実現します。

3 キャリア教育の充実

- 学年に応じて、計画的なキャリア教育を進めます。
- インターンシップを2年次に実施し、望ましい勤労観・職業観の育成に努めます。
- 資格取得マップを活用し、自らスキルアップを図る姿勢の育成と資格取得の奨励に努めます。
- デザイン教育の充実を図ります。

1 豊かな心の育成

- 『家庭との連携』をもとに、地域社会とも協力し、規範意識、公共の精神、他を思いやる優しさを醸成します。

2 基本的生活習慣の確立

- 当たり前なことを当たり前に行える人間の育成に努めます。
 - ・あいさつに始まり、あいさつで終わる。
 - ・ものや道具を大切に使う。
 - ・一時間一時間の授業を大切に使う。
 - ・欠席、遅刻、早退をなくす。
 - ・他人への思いやりと奉仕の精神を身につける。

3 交通安全教育・生徒指導の徹底

- 交通安全指導の充実・徹底を図り、交通事故等の防止に努めます。
- 定期的な服装・頭髪検査を行い、規律正しく端正な生徒を育てます。

4 教育相談の充実

- 面接指導や三者面談を実施し、家庭との連絡を密にし、問題行動・いじめ等の未然防止に努めます。
- スクールカウンセラーを活用し、心のケアに努めます。

1 地域との連携

- 日本大学工学部との『高大連携事業』を活用し、専門教育のさらなる深化を図ります。
- 地域の技術力を活かした、「ものづくり教育」を積極的に展開します。
- ボランティア活動の充実を図り、地域社会へ貢献します。

2 地域への情報発信

- 地域及び保護者の方々に本校を理解していただくために、公式HPのさらなる充実と、速やかな情報発信に努めます。

3 教職員の服務規律の徹底

- 教職員の意識改革を図り、生徒、保護者、地域における信頼を高めるよう努力します。

4 生徒会活動の推進・活性化

- 生徒会活動を推進し、自主自立の精神を育みます。
- PTA、生徒会部活動後援会、北工後援会や同窓会と協力し、部活動、委員会活動等の活性化を進めます。
- 教育環境の維持・充実を図り、学校美化等を自ら推進する生徒を育成します。